

白石社菟集書目

1加2  
867



三田草光  
自序中

明子輝  
867

記

一  
書籍

心冊

牛  
年  
終  
結  
記

古  
之  
事  
業  
記

力  
之  
事  
業  
記

白  
石  
社  
記

横田香苗氏ヨリ差越ス

江関筆談 按合既解不用

小宮山綏介氏ヨリ差越ス  
鈴木慧淳ヨリ

新野問答

同人ヨリ

書目調書

ちりしきり

報

藤光先生

用事書目  
白石書目ハ単行ノ書アリ

再白

一先生ノ著書ヲ追々出版スルニ付テハ數部ノ原本ヲ蒐集シテ校合致度付テハ御所持之アル御方ハ秘藏ヲ吝  
マス一時御貸與アラシクテ請フ尤社員ニ於テ勉メテ紛失等ノ患ナキ様注意スヘシ  
一從前刊行セル書目及ヒ廿兩亭叢書中ニ收載セルモノハ爰ニ掲ケス

一左ノ書目ハ二三社員中ニ一二  
本ヲ有スルモノナリ

- 東雅
- 東音譜
- 花押數
- 本佐錄考
- 小牧戰話
- 藩翰譜
- 藩翰譜系圖
- 折焚柴記
- 古史通或問
- 新令句解
- 癸巳三月議
- 進呈案 一名併優議案
- 以訂庵事議 一名破禪錄
- 將軍宣下三十一度儀不同次第
- 冠服考
- 聖像考
- 三家考
- 決獄考
- 木瓜考
- 文字考
- 俳優考
- 玉考
- 樂考
- 樂對
- 地名河川兩字通用考
- 殊號事畧
- 外國通信事畧
- 本朝寶貨通用事畧
- 高野山事畧
- 琉球事畧
- 骨董錄
- 白石詩艸
- 白石餘稿
- 集古圖說
- 黃白問答
- 黃白問答後編
- 那須國造碑考
- 日本行程考
- 蝦夷志 一名北島志
- 采覽異言

- 西洋紀聞
- 坐間筆語
- 江關筆談
- 朝鮮之詰
- 朝鮮禮聘事
- 國書復號紀事
- 詩經圖
- 史疑
- 大極圖述
- 書工便覽
- 空華集
- 品革威考
- 高子觀遊記
- 朝鮮信書式
- 退私錄
- 紳書
- 紺珠 紳書ノ抄寫
- 續善隣國寶記 釋玄棟著
- 新安手簡
- 同續纂
- 國郡字考
- 新野問答
- 文廟御遺詔
- 國喪正議
- 長久手記
- 關原正偽
- 後唐莊宗紀議義進呈案
- 新田徳川世良田三家合考
- 決獄考
- 干支考
- 田制考問
- 古畫序
- 立妃侍妾說
- チクヲ物語
- 白石手簡

- 一左ノ書目ハ社員中未ダ搜索シ  
能ハサルモノナリ
- 列朝實錄
- 神祖法意解
- 方策合編
- 百家編
- 五色筆
- 續方策合編
- 長崎御用書物
- 經邦典例
- 蝦夷事畧
- 鎌倉事畧
- 九州事畧
- 金幣事畧
- 火器事畧
- 白石艸集
- 新井家譜
- 新井家系
- 古器圖
- 孝徳天皇白雉圖
- 車服制度手記
- 山科殿白石問答
- 高倉殿白石問答
- 倭地形類
- 江戸遺聞
- 西洋圖說
- 殊邦通信錄
- 西洋人物集
- 西學推問
- 西學考畧
- 和蘭紀事
- 和蘭陀風土記
- 聘事文案
- 國書文通考
- 經說
- 大極圖述
- 孫子兵法副言
- 五服圖
- 辨疑錄
- 語助集
- 舜水解疑
- 珊瑚網
- 說苑粹

- 鷄助稿
- 天竺堂漫抄
- 一帆集
- 屏風贊
- 日本紀神代卷考
- 日本紀論
- 朝鮮信使進見儀註
- 書契文談
- 姓名考
- 義家朝臣古圖考
- 奉命教諭
- 應接事議
- 聘事後議
- 鴻臚筆談
- 陶情集
- 市舶新例
- 市舶議
- 改貨後議
- 真珠船
- 菽園錄
- 雜錄
- 白石遺稿
- 本朝河功畧記
- 新土手簡
- 教諭諺解
- 年中式令論
- 白石先生學訓
- 起請文考證
- 北海隨筆
- 蝦夷風土記
- 蝦夷之記
- 朝鮮通交錄
- 朝鮮聘使錄
- 以上ノ書目中或ハ同種  
ニシテ異名ナルモノ或  
ハ他人ノ著書ナリテ先  
生ノ著書ト誤傳セルモ  
ノアラシクモ亦知ル可ラ  
スト雖モ今姑ク坊間在  
ル所ノ著述目錄ニ據テ  
爰ニ列記ス

- 巖谷修
- 星野恒
- 小野義真
- 依田綱紀
- 南摩綱紀
- 八木成器
- 寺西麟祥
- 箕作麟祥
- 鈴木慧淳
- 石崎壽平
- 乙部恒之
- 四谷徳淳
- 村山徳彰
- 馬屋原彰
- 濕美契綠
- 三田葆光
- 菅政友
- 磯村定之
- 大槻修二
- 大川通文
- 竹中邦香
- 宇都野正武
- 藤野正啓
- 新井政毅
- 宮永莊正
- 末廣重恭
- 林正明
- 大槻孝平
- 神田健三
- 高橋健三
- 野口常共
- 子安能峻
- 櫻井能監
- 重野安繹

- 西尾為忠
- 西尾青巒
- 大内剛
- 川田柳北
- 成島龍
- 楠中村清矩
- 小村清應
- 木村正禮
- 島田重禮
- 西尾景雄
- 尾越蕃輔
- 河村淡
- 中村正直
- 熊谷武五郎
- 近藤瓶城
- 目賀田種太郎
- 白峰駿馬
- 星粟憲一
- 小栗憲一
- 柏木貨一郎
- 長松幹
- 黒川真頼
- 江間三吉
- 箕作秋坪
- 廣瀬進一

徳川家系圖  
准后考  
由安附  
仍托ト云況マリ  
新章録  
トモ向石ト云

白石書目ハ単行ノ書アリ  
家系圖  
准后考  
由安附  
仍托ト云況マリ  
新章録  
トモ向石ト云

再白

白石新井先生ノ學植事業ハ人ノ知ル所ナリ先生著ス所ノ書モ亦無慮一百七八十部ノ多キニ至ル皆有用ノ述作ニシテ議論記事ハ快通高妙典故考證ハ明晰精核ナリ然ルニ其書多クハ謄寫以テ世ニ傳ヘ棗梓ニ付スルモノ僅々十數部ニ過キス豈遺憾ニ堪フヘケンヤ近日同志相議シ其寫本ノ世ニ傳フルモノヲ始メ官庫ニ秘藏スルモノヲモ請ヒ每部一千ヲ限リ漸次活字ニ印シテ以テ世ニ公ニセントス亦是レ有益ノ事業ナリト信ス且ツ先生ノ墳墓淺草本願寺中真福寺ノ側ニアルモノ近來頗ル敗壞セリ因テ寺僧ニ就キテ先生ノ後嗣ヲ索メシニ今ノ戸主新井古登ト稱シ寡婦幼女輩々相依リ落魄シテ下谷二長町ノ某家ニ寄寓スト云フ噫文學ニ深キ先生ノ如ク偉業ノ多キ先生ノ如クニシテ其後嗣ノ衰茶此ニ至ル何ソ天ノ之ニ福スルノ薄キヤ依テ今回先生ノ著書ヲ印刷發賣シ其得ル所ノ餘贏ヲ舉テ半ハ以テ其墳墓ヲ修メ永ク祠堂ノ祭祀ヲ存セシメ半ハ以テ其後嗣ノ生計ニ充テントス抑子孫ノ傾敗セントスルニ當リ其祖先著作ノ利ヲ以テコレヲ支フルヲ得ル是洵ニ一美事ナリ冀クハ同情ノ諸君此舉ニ協力アレ其細則ノ如キハ下文ノ條款書ニ具註スルカ如シ

### 白石社規則

- 第一條 此社ハ白石新井先生ノ學徳ヲ景慕スルモノ相會シテ祭祀ヲ營ミ併セテ先生ノ著書ヲシテ江湖ニ保續セシメンカ爲メニ設クル所ノモノトス
- 第二條 社員ハ凡ソ一千名ヲ以テ目的トシ社員總代一名ヲ置キテ總務ヲ管理セシメ又數名ノ世話掛ヲ置キテ遺書ノ搜索校正謄寫出版會計祭事ノ經營等其他ノ事務ヲ分擔セシムヘシ
- 第三條 此社ノ事務ハ東京神田區淡路町二丁目四番地國文社内ニテ取扱フヘシ
- 第四條 先生ノ著書上梓發行セシモノヲ除クノ外ハ渾テ此社ニテ刊行スルヲ相續人新井コト氏ニ於テ許諾セリ故ニ今後此社ニ於テ發賣スルモノハ必版權ヲ有シテ其權ハ社員一同共有ノモノトス可シ
- 第五條 今後發賣スヘキ書名及ヒ代價ハ新聞紙其他ノ手續ヲ以テ社員ニ公告スヘシ
- 第六條 刊行ノ書ヲ發賣シタル該代金ノ内ヨリ活版印刷料其他ノ費用ヲ引去リ剩ル益金ニテ祭祀ヲ營ミ其殘金ヲ以テ新井氏ニ賑恤スヘシ
- 第七條 先生ノ祭事ハ毎年五月十九日東京淺草東本願寺ニ於テ施行スヘシ尤社員タルモノハ皆此祭事ニ與ルヲ得
- 第八條 毎年例祭ノ日ニ於テ社員一同ノ投票ヲ以テ總代ヲ改選スヘシ然シテ前總代ハ此例祭ノ日ヨリ遅クモ三十日以内ニ前期間ノ事務ノ概畧及ヒ會計上ノ顛末ヲ社員一同ニ報告スヘシ
- 第九條 此舉ハ全ク德義上ヨリ成立タルモノナレハ總代世話掛等給俸ノ如キハ一切之ヲ付セス

### 附言

○規則第二條ノ旨ニ依リ本年五月十九日マテノ間ハ當分社員總代ヲ少教正鈴木慧淳君當時淺草本願寺誌ニ依託セリ

○本年五月十九日マテニ左ノ二書ヲ刊行スヘシ

采覽異言

漢文

二冊

定價 三十支

折たく柴の記

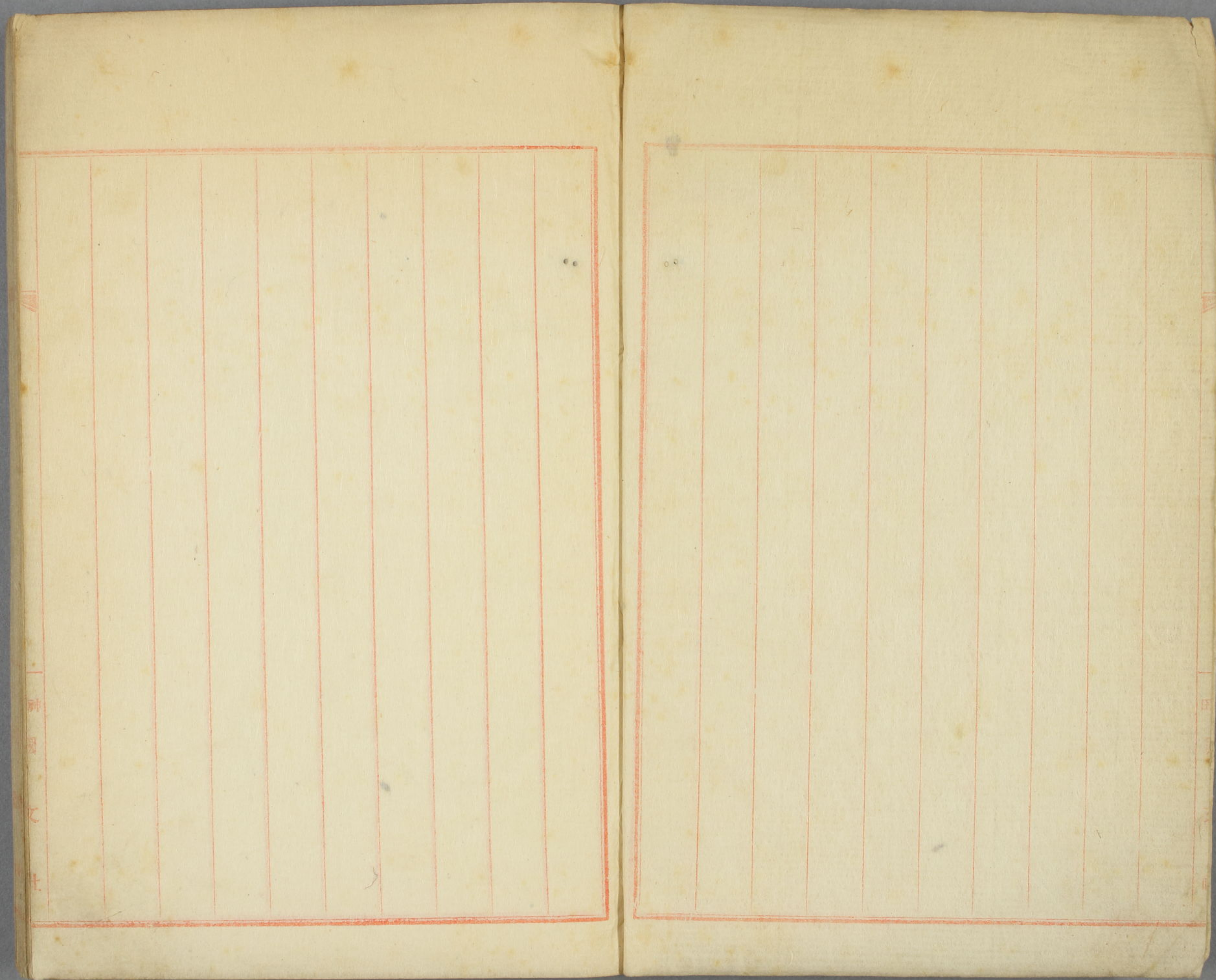
和文

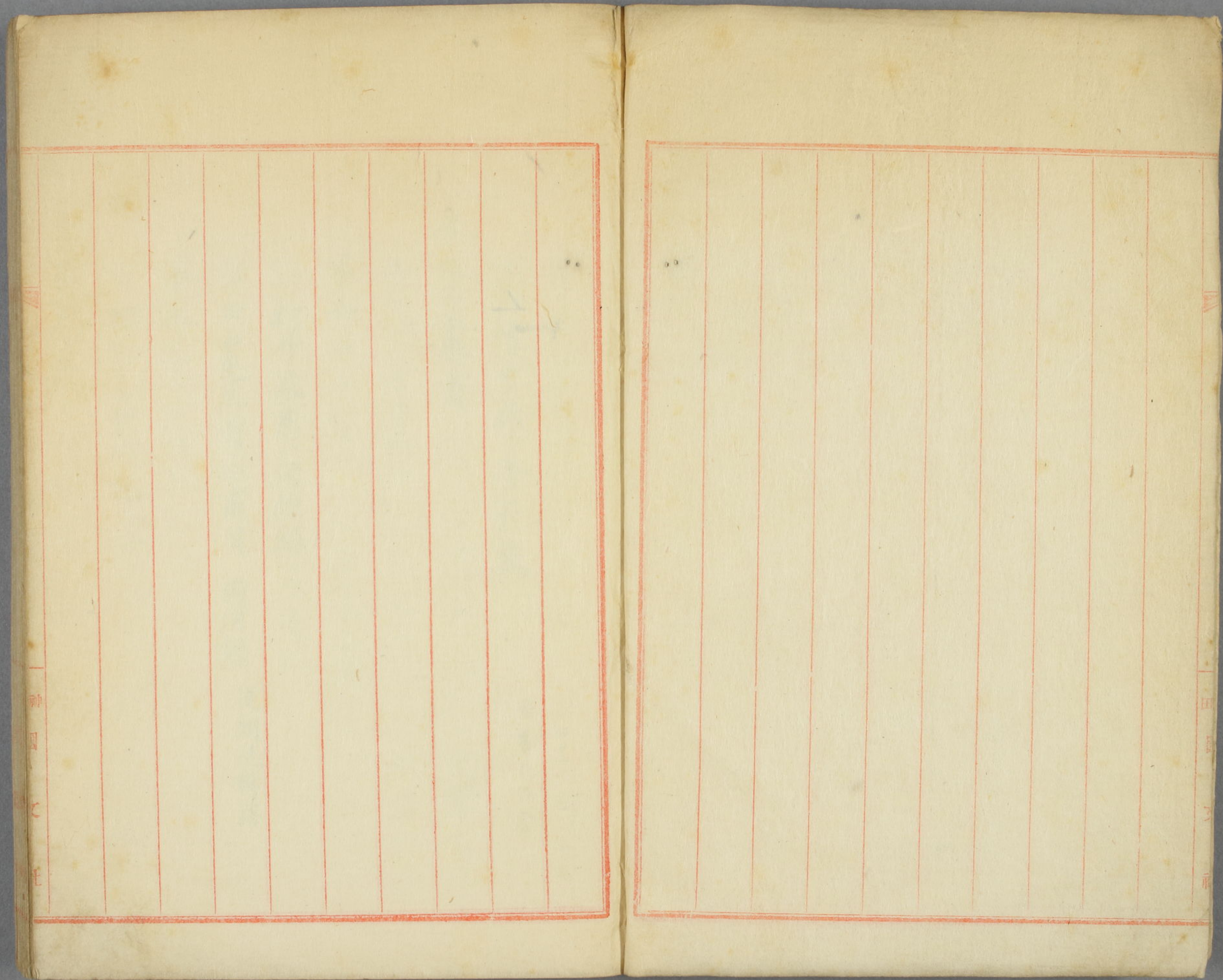
三冊

定價 金 八拾錢

○社員ニ加盟ヲ望マル、諸君ハ來ル四月十日マテニ神田淡路町國文社マテ住所姓名并ニ前記二書購買ノ部數ヲ御報道アランヲ望ム

明治十四年三月







Blank lined area on the right page.

行中律書所成

五十一  
三十一  
二十人

廣心家書

第一

第二

○新井家本問答錄

○白石先生著述書目 同用錄 堤朝八撰錄

第三

○新井家本問答錄

第四



合

△竹中邦香所蔵

明治四十一年三月十九日  
圖書刊行會氏寄贈

○廣白石叢書

第一編

合

第二

○新井家系 同附録

○白石先生著述書目 同附録  
堤朝凡輯録

合

第三ノ一

○折たく柴の記 上ノ一

合

第三ノ二

合 ○折くく業の記 上二

合 第四ノ一

○折くく業の記 中一

合 第四ノ二

○折くく業の記 中三

合 第五ノ一

○折くく業の記 下一

合 第五ノ二

○折くく業の記 下二

合 第五ノ三

○折くく業の記 下三止

合 第六

○經邦典例序 ○田制考序 ○貨幣考序

○車輿考序 ○冠服考序 ○樂舞考序

○職官考序 ○方策合編序

○經邦典例卷之六冠服考上

○國喪正議 室鳩巢筆記

合 第七

○御系譜 徳川氏系譜ナリ 但白石先生ノ撰ニ非ズ

合 第八

○國書復號紀事

第九欠

第十

○朝鮮通文錄

白石先生著書、非本宗氏ノ記録ナルベシ

第十一

○癸巳三月議

第十二

○觀樂筆談 ○江関筆談

朝鮮趙泰億輯

第十三  
第十四  
第十五

○疏淪提要引

第十<sup>十八</sup>當<sup>り</sup>二十二<sup>追</sup>欠 ○第十七

俳優考 進呈案

第二十二

○古史通或問上

第二十四

○古史通或問下

第二十五<sup>ヨリ</sup>三十七<sup>追</sup>欠

第三十八

○東音譜

自第三十九至五十五<sup>闕</sup>

第五十六

不見

後

○匣中

合 ○軍器考餘 紀藩宇治田忠卿著書

第五十七、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

合 ○第六十一

○武人訓 上

此書恐ラハ先生ノ著作ニハラズシ 著書目録ニ見エカ

合 ○第六十二

○武人訓 下

第六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

合 ○第六十五、二

○天爵堂壽言

白石先生、六十ヲ賀スル諸交友ノ詩男明卿宜卿、輯之ニ所

合 ○第六十五、一

合 ○學子訓

仙臺、石川某ニ贈ル所中簡中ノ文

合 ○第六十五、三

○品革威考 ○朝鮮國ニ贈ル甲冑注文 ○圖書

○諱字ノ事

白石先生親筆ノ模寫

合 ○第六十五、四、論

○奉佐録考

合 ○第六十六

○白石隨筆

答問ノ類

○同俗談

合 ○第六十七

○五色筆 上

漢文

合 第六十八

○五色筆下

第六十九ヨリ七上ニ至リ欠

合 第七十二

○黄白問答 ○鞞記 ○義家朝臣古図考

○年中式令論

第七十三欠

合 第七十四

○関原正偽 ○室鳩巢ニ贈ル手簡一通

合 第七十五

○小牧戰話

合 第七十六

○長久手記

第七十七 七十八欠

合 第七十九

○南島志

合 第八十

○蝦夷志 ○蝦夷之記 白石先生著書 非也

合 第八十二

○蝦夷風土記 ○北海隨筆 二書共非白石先生著書

第八十三

○采覽異言上

第八十四

○采覽異言下

第八十五ヨリ八十九ニ至ク

第九十

○新安手簡上

第九十一

○新安手簡中

第九十二

○新安手簡下 安積澹泊書

第九十三

○與小瀨復菴書上

第九十四

○與小瀨復菴書下

第九十五

○與佐久間洞岩書一

第九十六

○與佐久間洞岩書二

第九十七





合

○新井氏献本目錄一冊

田中書庫

○藩翰譜 三十卷

淡中表紙 藏書印無  
内首末 三田氏

合

○干支考 國喪正議 合一冊

春秋考 退松書 板本 田中書庫

合

○鬼神論 一冊

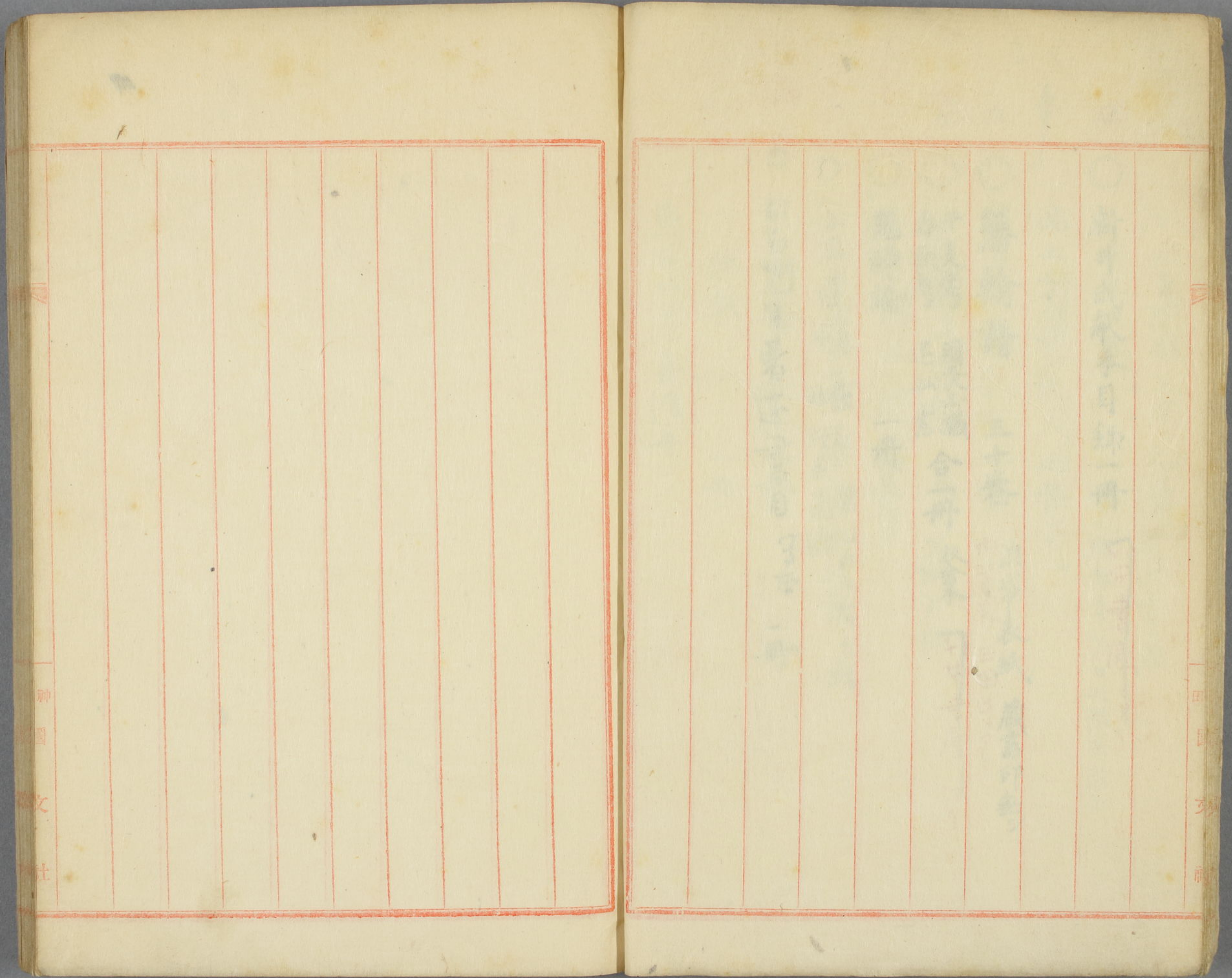
合

○白石先生著還子白目 寫本 一冊

合

○白石先生著還子白目 寫本 一冊

○白石先生著還子白目 寫本 一冊



神  
國  
文  
社

神  
國  
文  
社

以下  
44丁  
白紙

牛のよがれ  
うさぎのり  
ワウー百五



△借用ノ部

○白石先生著述書目一冊

校合海

右社負大川通久ヨリ

○白石先生紳書拾冊

竹中ニテテ  
一冊

○牛之与右社

前篇後篇共ニ

武冊

此書白石先生ノ著ニ非ズ

○紺珠一冊

右牛之与右社  
紳書卷第九第十同シ

此書  
九月

右紳書拾冊紺珠一冊明治十四年八月十六日岡場忠武

ヨリ借用 紹介 戸田直秀

○五事畧合本一冊

神  
國  
社

田  
國  
社

右菅沼正吉ヨリ十四年八月十八日

合

白石遺稿 一冊

進呈案

樂對

人名考

新合白解

聖像考

俳優考

決獄考

已上七種

合

寶貨通用事略 黃白問答 一冊

白石遺稿 一冊

木山考

地名河川兩字通考

國郡名考

樂考

右四種

合

白石遺稿 一冊

生二冊  
三日竹中  
ヤ、評、アル  
ベシ

文齋御遺詔

岩松家系附録

問田步

起證文考證

退私録後萃

玉考

准后考

呂革威考

右八種

合

白石手簡拔萃 一冊

佐久間洞岩ノ拔書  
新安手簡

合

北海隨筆 一冊

右六本菅手所廿五番地神村某ヨリ十四年九月四日  
借用

△

合

坐間筆語 東音譜 高野山事畧 合二冊

邦貨事略

琉球事略

聖像考

淡路國  
土居光華藏書

右十四年九月十日大槻文彦卒社正持来

合

○白岩遺文  
十六年十月十四日大槻持来

合

○新島子管  
九月

合

○高橋健三君  
古寫本

合

○江関等談  
横田香苗藏  
月田借用

鈴木慧淳氏より

神  
國  
文  
社

新安手簡

画工便覽

牡丹圖本目錄

女校正白持卷可

十七年五月

大槻文彦

三  
以  
幸

東京府属友

小宮山 海竹

Handwritten text in the top right column of the right page.

Handwritten text in the middle right column of the right page.

Handwritten text in the second column from the right on the right page.

Handwritten text in the third column from the right on the right page.

Handwritten text in the middle right column of the right page.

Handwritten text in the fourth column from the right on the right page.

Handwritten text in the middle right column of the right page.

Handwritten text in the fifth column from the right on the right page.

Handwritten text in the middle right column of the right page.

神  
國  
文  
社

神  
國  
文  
社



以下  
34丁  
白紙

多

白之之若也直錄

一

清之之

白

一

出

清

一

上

